

# 窓

京都新聞 令和2年(2020年)6月3日(水)

## 家族と日常 幸せに気付く

京田辺市・緒方 優(大学生・20)

新型コロナウイルスに関するニュースが連日報道されている。悲しいニュースの方が多く、心が疲弊している人の方が多いかもしれない。

新型コロナウイルスに関するニュースが連日報道されている。私もおこの期間はマイナスの感情の方が多かった。しかし、外出自粛期間中には家族の大切さに気付くことができた。

特にこんなご時世でも頑張ってくれている両親には、感謝してもきれないくらいだ。忙しい中でも家族の体調を気遣い、感染症予防のためにいろいろなことを考えてくれている。家族思いの両親は、私

にとつてかけがいのない存在である。

兄は普段実家にはいないのでずっと家にいるのが新鮮だ。暇つぶしのゲームを教えてくれたり、面白い話をしてくれたりする。時にはけんかをすることもあるが、私のことを考えてアドバイスしてくれる頼もしい存在だ。

私はこのような家族を誇らしく思っている。家族と当たり前の日常を送れることが何よりの幸せだと感じることができたのは、自分にとつて良い経験になったと思う。家族との日常をこれから大切にしていきたい。

※無断転載不可